



Meijing

女性の未来を切り拓く。

女性の社会進出が制限されていた戦前の日本。
 そんな時代に先駆けて、明治大学は1929年、専門部女子部を開校しました。
 日本で初めて、女性が法律を学ぶ道をつくった明治大学から、
 三淵嘉子、中田正子、久米愛が日本初の女性弁護士となりました。
 先人の軌跡を追って、その後も多くの女性たちが法曹界に羽ばたきました。
 自立した女性として、強く、しなやかに「前へ」。
 自ら未来を切り拓いた彼女たちの精神は、明治大学で今も受け継がれています。



Check It! 「学生」と「研究者」の記事を、WEBサイトで読もう!

「明大生のいま」を
発信するサイト

MEIJI NOW



「研究者の視点」を
発信するサイト

Meiji.net



三淵嘉子さんが学んだ

千代田区 マップ

The Map of Chiyoda Ward
Places Associated with Ms. MIBUCHI Yoshiko

神田・御茶ノ水・神保町



写真上 | 明治大学3代目記念館、1928(昭和3)年 / 写真左下 | 関東大震災から復興後のニコライ堂、1930(昭和5)年頃 / 写真右下 | 神田神保町古書店街、1936(昭和11)年頃

明治大学博物館
学生広報
アンバサダー



●NHK連続テレビ小説「虎に翼」の主人公モデル●

三淵嘉子さんも通ったかも…!?

散歩ぶらり千代田区



三淵 嘉子さん (1914~1984) とは?

明治大学専門部女子部から同大学法学部に編入学、1938(昭和13)年3月卒業。同年11月、高等試験司法科に合格、日本初の女性弁護士の1人となった。1949(昭和24)年、東京地方裁判所民事部判事補となり、1972(昭和47)年には日本初の女性裁判所長に就任、更にキャリアを重ねた。当時、女性は高等教育を受けることすら難しかったなかで、三淵さんは女性法曹のさががけとして知られている。

01 体力と気力勝負の階段!



男坂・女坂

1924(大正13)年完成。関東大震災の復興事業で作られた2つの通路をその特徴から男坂、女坂と呼びます。直線的に上る急な通路は「男坂」、緩やかで途中で踊り場が設けられている通路は「女坂」となります。急な石段が続き、体力と気力が試される坂です!

●住所/神田猿楽町2丁目

02 履き物だけじゃない! 時代を捉える



大和屋履物店

1884(明治17)年創業。親子3代で商うお店では、好みの下駄台と花緒でオーダーメイドの下駄を拵えてくれます。ユニークなデザインが揃う注染手ぬぐいも必見。「文化を継ぐ店」がコンセプト、伝統美から生活に馴染むものまで、新しい出会いが待っています。

●住所/神田神保町3-2-1 サンライツビル1階 ●TEL/03-3262-1357 ●営業時間/月~土 11:00~19:00

03 良質の材料で作られた身体にやさしい和菓子たち



亀澤堂

1905(明治38)年創業。美しい焼き色の「どらやき」が人気商品です。優しい甘さのつぶあんを大豆が練りこまれたお餅で包んだ豆大福もおすすめ。大豆と小豆、お口の中で両方の風味をご堪能ください! 屋号にちなんで最中「もなかめ」はとっても可愛いです。

●住所/神田神保町1-12-1 ●TEL/03-3291-1055 ●営業時間/月~金 9:00~18:00 土 10:00~18:00

04 地元の人々に愛される洋屋さん



ランチョン

1909(明治42)年創業。レトロな看板に内装、代々受け継ぐビールの注ぎ方と洋食の味。昼間から本を片手に生ビールを楽しむお客さんの姿は創業時からの定番です。もちろん食事だけでもOK! 広い店内でオムライスやメンチカツなどの逸品をご堪能ください。

●住所/神田神保町1-6 ●TEL/03-3233-0866 ●営業時間/月~金 11:30~21:30 土 11:30~20:30

05 スパイスのパンチがたまらない! ルーのほろ苦さと旨味がベストマッチ



共栄堂

1924(大正13)年創業。スパイスをじっくり炒めて作られるスマトラカレー。濃褐色のルーを口に含むと、最初は苦味、次に香味と旨味が広がります。具材はポーク、ビーフ、チキン、エビ、タンなどがあり、それぞれ異なるカレー味なので全てを味わい尽くしてください!

●住所/神田神保町1-6 神保町サンビルディングB1 ●03-3291-1475 ●営業時間/月~土 11:00~20:00

06 開いて見るまでわからない、種々雑多の生きた写本が眠る



大屋書房

1882(明治15)年創業。「江戸文化」専門の古本屋です。和、古地図、浮世絵から、妖怪にまつわる古本や巻物まで取り扱っています。展覧会で見るような貴重な本や絵を購入できるのが、古本屋の醍醐味! たくさんの本に囲まれて、歴史探訪をしませんか?

●住所/神田神保町1-1 ●03-3291-0062 ●営業時間/月~土 11:00~18:00

07 雑貨も豊富! 関東大震災を乗り越えた画材店



文房堂

1887(明治20)年創業。重厚感ある外壁の建物は千代田区景観賞を多数受賞しています。画材の他に文具や雑貨も充実しており、中でも猫グッズの多さは目を引きます。店内写真撮影OKなので、購入した商品だけでなく雰囲気も一緒にお持ち帰りできます!

●住所/神田神保町1-21-1 ●TEL/03-3291-3442 ●営業時間/月~日 10:00~18:30

08 3路線の交差は必見! 美しいアーチ橋



聖橋

1927(昭和2)年架橋。関東大震災の復興橋の1つとして架けられた橋です。写真を撮るなら神田駅寄りの歩道がオススメ! タイミングが合うと、東京メトロ丸の内線、JR中央線・総武線の電車を1枚に収められます。聖橋を主題にするなら、お茶の水橋からどうぞ!

●住所/神田駿河台4丁目~文京区湯島1丁目

09 ドームの高さは35m! 日本最大の正教会大聖堂



ニコライ堂

(日本ハリストス正教会教団東京復活大聖堂)

1891(明治24)年竣工。近づく、高層ビルに隠れていたエメラルドグリーンのドームが目が奪われます。装飾が美しく荘厳な聖堂内には、キャンドルの火やステンドグラスから注ぐ光が交差しています。写真撮影は禁止なので、やわらかく幻想的な雰囲気を楽しむのは、訪れた人だけの特権です!

●住所/神田駿河台4-1-3 ●TEL/03-3295-6879 ●一般拝観/火~日

10 「歴史」×「人情」が醸し出す夢時間 竹むら



竹むら

1930(昭和5)年創業。着座するとまずは桜湯が提供されます。湯のみには、いま咲いたかのような桜の花が漂います。ふわふわの衣に包まれたこし餡の揚げ饅頭は絶品! 創業当時のままの店内で和菓子をいただく、日常の喧騒を忘れられるひと時となります。

●住所/神田須田町1-19 ●TEL/03-3251-2328 ●営業時間/火~土 11:00~20:00 (L.O 19:40)

Pick Up 01 三淵さんが通っていた校舎跡 専門部女子部跡地



1929(昭和4)年4月、法学を志す女性に門戸を開くため、明治大学専門部女子部が設置されました。現在では男女間で教育の機会や内容に違いはありませんが、当時は女性が高等教育機関で学ぶ機会や内容に制限があったのです。和服が一般的だった時代に女子部の制服は角帽が採用されていたため、男子学生にからかわれることもあったそうです。

●住所/神田猿楽町2-4-1(明治大学猿楽町校舎)

Pick Up 02 三淵さんが泳いでいたプール 東京YWCA会館



1905(明治38)年、東京YWCA (Young Women's Christian Association) が早稲田大隈邸で発会。1915(大正4)年に神保町会館が開館しましたが、関東大震災で焼失。1929(昭和4)年、駿河台会館(現在の東京YWCA会館)として再建、カフェテリアやホステル、日本最初の女子専用屋内温水プールが設置されていて、三淵さんも友人と一緒に泳ぎに行っていたそうです。

●住所/神田駿河台1-8-11

明治時代から残るれんが壁 法務史料展示室(法務省旧本館)



赤れんがは、1895(明治28)年に司法省として竣工。戦災ではれんが壁を残して屋根、床などを焼失。1994(平成6)年に創建当時の姿に復元されました。同棟3階には法務史料展示室があり、企画展「近代の法曹」では三淵嘉子さんが法曹界に名を残した人物の一人として紹介されています。

●住所/霞が関1-1-1 法務省赤れんが棟3階 ●TEL/03-3592-7911 ●公開時間/月~金 10:00~18:00(第3金曜 16:00)、入場無料